

これは学活 G による 太田君への パワハラだ！

⇒4日、太田君に詰め寄る田中恵一学活G職員。太田君は座って、「冷静に、論理的に議論しましょう」と訴えている。



総合科学部 4 年の太田蒼真君

広大生のみなさん！

学生生活支援グループ（以後、学活 G）が、3月末から太田蒼真君（総合科学部 4 年）への根拠不明察な呼び出し、親への電話などのパワハラを続けています。学生自治会はこれを絶対に許すことができません。

自治会はこのパワハラ問題には広大生の自由と権利の問題が凝縮していると考えます。すべての広大生はこの問題に注目してほしい！

■全くいわれのないパワハラ！

学活 G はこの 3 月末から太田君に対して、「SNS で学生生活支援グループの職員の実名を出して誹謗中傷している」「今すぐ消せ」と迫っていました。しかし、この学活 G の言う内容は全くの事実無根のデタラメです！

学活 G は、4 月 4 日の昼休みにも文化サークル連合の店出し・紹介をしていた太田君を取り囲んで、大声を出しな

がら太田君に付きまとい、本当に許せない対応に終始しました。

しかも太田君が、学活 G が言う「実名を出して誹謗中傷」を否定して、友達とともに抗議と事実確認をするやいなや、「学生の実名を出していることが悪い」→「（誹謗中傷はしていないが職員の）名前を出していることが問題」→「大学を批判しているのが悪い」と次々と理由を変えてきたのです（SNS を特定、監視しているのも異常！）。

しかも、太田君が「その証拠、SNS の画像をみせてください」「もっと論理的に話してください」と言っても、まったく取り合おうとしないのです！ これはもはや「ただの言いがかり」であり、現代社会でおなじみのパワハラ・恫喝以外の何物でもありません！

■権利を守ることが理由？！

これまで太田君は、自治会の学生として、大学当局の学

広島大学学生自治会

委員長 森田 寛隆
hiro dai86@yahoo.co.jp
<http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/>



生規則の強化や締め付けに反対し、声をあげてきた学生です。結局、大学当局の本音はこうした声を上げる学生を「黙らせたい」ために、太田君を見せしめになっているということです。

実際、広大ではここ数年入学式や新入生歓迎期のサークル・部活の規制は厳しくなっています。また、今年の3月から急に屋外掲示板へのビラまきが許可制（今まで自由にビラを貼れていたが、突如許可制に）になるなど、規制強化への動きは、サークル・部活の上回生の実感となっています。

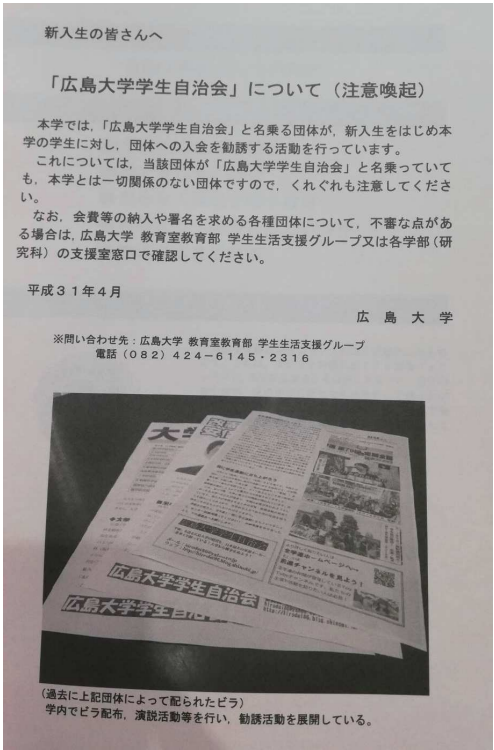
私たち自治会は、太田君へのパワハラ問題は学生全体の権利を守ることと一体だと考えます。

■公認より声を上げる方が重要

また、4月4日の文化サークル連合に対する運営・勧誘妨害も看過できません。大学当局・学活Gは、17年度の文サ連との交渉の際に、「団体更新時の名簿提出問題の議論が決着しない限り、不利益行為を行わない」（17年5月31日、玉井職員発言）と約束をしています。しかしこの約束を反故にし、文サ連への勧誘・ビラまきを妨害しているのです。

文サ連は公認の維持よりも「おかしいことをおかしいと声を上げて大学と交渉する方が大切」という立場を貫いてきた団体です（ちなみに、非公認団体で立派な活動している広大生の団体は無数にある）。ますます規制が強化され、サークル・部活の運営が厳しくなるのを止め

大学発行、冷静に読んだら面白いネガティブ文書



写真左は、広大当局が自治会にマイナスイメージをつけるために一年生等に配布した文書だ。しかし、「注意喚起」と言いながら「一切関係のない団体」とだけしか言えない。自治会の内容すら触れることができず、主張が記載されているビラの表面すら写真で見ることができない。ぜひ、みなさんの目で自治会の活動を見るなどして判断してほしい。

るために、こうした姿勢がますます必要です。学生の権利を守り、大学を変える力は学生にこそあります。

■大学の主人公は学生だ

去年の18年は、京都大学タテカン問題に始まり、日大悪質タックル問題、東京医大などによる女性受験生への差別など、大学・教育が問われた年でした。

そしてこれは広島大学も無関係ではありません。学生こそが大学の主人公です。大学こそ社会の縮図であり、学生の力こそが大学や社会を変える力があります。大学の自治と自由を守る京都大学の学生に続き、広大生も学生自治会と共に、よりよい大学・教育をつくろう！

新歓企画

「京大タテカン戦争一周年」講演会

4/11 (木) 16:30 ～ @総科 K207 教室
講師：タテカン運動を担う京大生

「大学と軍事研究」講演会

4/24 (水) 16:30 ～ @総科 K106 教室
講師：池内了（名古屋大名誉教授）

※講演会の主催：新歓講演会実行委員会 2019

平和公園ツアー

4/21 (日) 10:00 ～



ヒロシマの歴史を踏まえ、原爆ドームや資料館、石碑の来歴なども含めて平和公園を案内します。
西条からはワゴン車を出します。参加希望の方は事前に連絡ください。